

公益社団法人愛知県医師会 第38回(定例)理事会議事録

開催日時：平成30年3月29日(木) 午後2時30分～午後4時45分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆

理事／伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 樫尾富二

樋口俊寛 伊藤富士子 瀨瀨雅明 細川秀一 森 孝生

野田正治 林 義久 羽生田正行 浅井清和

監事／可世木成明 川上雅正 野口良樹

代議員会議長／伊藤 宣 夫

代議員会副議長／杉田洋一 山本 楯

欠席者

副会長(代表理事)／城 義 政 市川朝洋

理事／吉田 貴

議事録作成者 前橋正之

※伊藤議長遅刻のため、承認事項1から6については出席者21名(うち理事16名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事16名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①全国医師会事務局連絡会(しらぬい)(代表 土井貴博)の行う第10回全国医師会事務局連絡会研修会〔6/30(土)〕の後援について

樫尾理事より説明され、承認された。

(2)愛知学院大学歯学部(部長 栗田賢一)主催の在宅歯科医療学寄附講座歯学部5年生の講義〔5/12(土)〕への講師派遣について

樫尾理事より説明され、本会の野田理事を派遣することが承認された。

(3)「第1回地域共生社会推進全国サミットinながくて」実行委員会委員の推薦について

樫尾理事より説明され、本会の野田理事を推薦することが承認された。

(4)第181回(臨時)代議員会〔5/19(土)〕の次第について

樫尾理事より説明され、資料のとおり承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

細川理事より、以下の本会主催の協議会の開催について承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	5/29(火)	平成30年度第1回小児救急連携体制協議会	7階研修室	細川理事 大輪理事

3. 愛知県国民健康保険診療報酬審査委員会委員の推薦について

林理事より説明され、瑞穂区の太田圭洋先生の辞任に伴い、後任として愛知県透析医会から推薦された清須市の島野泰暢先生を推薦することが承認された。

4. 愛知県勤務医師生活協同組合の行う講演会〔6/20(水)〕の共催について

伊藤(健)理事より説明され、愛知県医師会勤務医部会が共催することが承認された。

5. 平成29年度地域健康づくり指導事業予算配分の変更について

額額理事より説明され、予算額を下回る地区医師会及び分科会の余剰分について、追加配分額を上回る実績がある地区医師会及び分科会に再配分することが承認された。

6. 日本医師会 ACLS(二次救命処置)研修の指定について

細川理事より説明され、承認された。

7. 認知症地域医療研修事業委託事業の受託について

野田理事より説明され、来年度からの愛知県委託事業の見直しに伴い統合された、認知症対策に係る3研修事業について受託することが承認された。

8. 認知症地域医療研修検討委員会(仮称)及び認知症地域医療研修検討準備委員会について

野田理事より説明され、企画及び検討を行う会議として「認知症地域医療研修検討委員会(仮称)」を新設することが承認された。なお、同委員会は役員改選に合わせ

て新設することとして、4月に準備委員会を設置し、4月16日(月)、6月18日(月)の2回開催することが併せて承認された。

—協議事項—

9. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会〔3/20(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会にて、HPV ワクチンに関する報告(第8報)、新専門医制度についてそれぞれ報告、議論されたと説明された。理事会においては、日本医師会テレビ健康講座に関する報告を始め、各種委員会・部会等の報告があり、また平成29年度日本医師会会費減免申請の件等について協議を行ったと説明された。

2. 中部医師会連合第1回常任委員会懇談会〔3/24(土)〕について

(中部医師会連合主催：船清)

柵木会長より、第141回日本医師会臨時代議員会への対応について協議し、質問事項の取り纏め等を行ったと報告された。

3. 第141回日本医師会臨時代議員会〔3/25(日)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、平成30年度日本医師会事業計画及び予算について報告があったこと、平成29年度日本医師会会費減免申請について協議を行ったことを報告された。また、その他、新専門医制度や医師の働き方改革、医療事故調査制度等について意見交換を行ったと説明された。

4. 日医都道府県医師会産業保健担当理事連絡協議会〔3/14(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

西山理事より、産業医活動の活性化について、厚生労働省労働基準局労働衛生課長の神ノ田昌博氏から「最近の産業保健行政の動きを踏まえて」、日本医師会常任理事の松本吉郎先生から「産業医組織活動実態調査を踏まえて」と題した説明があったと報告された。また、医療機関における産業保健活動の推進については、産業保健委員会委員長で医師の働き方検討委員会委員長の相澤好治先生から「～産業保健委員会答申並びに医師の働き方検討委員会の検討を踏まえて～」と題した説明があり、それぞれの議事について検討、質疑応答があったと報告された。なお、愛知県医師会からは2件の質問を提出したと説明された。

5. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会平成29年度第2回常任委員会並びに第2回運営委員会〔3/24(土)〕について

(全国医師会医療秘書学院連絡協議会主催：ステーションコンファレンス東京)

樋口理事より、今年度の会務報告・会計報告等について報告がなされたと説明された。また、今後の協議会運営、次年度の役員等について協議したと報告された。

6. 日本医師会医療安全対策委員会〔3/23(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

森理事より、医療安全対策委員会の最終回であったと報告された。日医会長からの諮問「医療事故調査制度における確実な院内事故調査を担える人材育成のあり方について」への答申書の作成に当たり、今年度の医療事故調査制度における研修会や、支援団体等連絡協議会についての協議内容等の説明があり、最終的な答申内容が示されたと説明された。

【本会関係会議について】

7. 共同施設委員会〔3/16(金)〕について

(801 会議室)

加藤理事より、平成30年度中部医師会連合共同利用施設連絡協議会について協議が行われたと報告された。また、各委員より検査センターの現況について報告が行われ、運営状態や問題点について意見交換が行われたと説明された。

8. 調査室委員会〔3/27(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、調査室だより2本について協議を行い、愛知医報への掲載を決定したと報告された。また、日本医師会代議員会について資料を基に解説したこと、平成32年(2020年)会員意識及び実態調査へ向けて平成28年調査票を基に問題点の洗い出しを行ったことも併せて報告された。

9. 産業保健部会幹事会〔3/23(金)〕について

(6階研修室)

西山理事より、平成30年度産業医契約書(案)及び嘱託産業医報酬の目安(案)、認定産業医制度実施に伴う各種申請の受付期間(案)について協議し、原案のとおり承認されたと報告された。また、日医産業保健委員会、都道府県医師会産業保健担当理事連絡協議会、平成29年度産業医研修会実施状況、産業医申請者数、傷害保険加入状況について資料により報告が行われ、愛知県歯科医師会からは成人期口腔ケア推進事業リーフレット他1件の資料提供があったと報告された。

10. ホームページ・IT化対策委員会〔3/16(金)〕について

(804 会議室)

額額理事より、過日行われた日本医師会医療情報システム協議会について、参加した委員より報告を受けたと報告された。また、リモート会議システムにおける出退管理システムと本会ホームページリニューアルについて現状報告を行ったと説明された。

1 1. 医療安全対策委員会 [3/20(火)] について

(802～804 会議室)

森理事より、平成30年3月分委員会提出案件35件(新規20件、解決15件)について検討したと報告された。

1 2. 地域医療介護委員会 [3/20(火)] について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、各種会合及び介護保険関連事業等の開催結果、進捗状況について報告がなされたと説明された。また、来年度の保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムについて検討し、「在宅医療サポートセンターの3年間の評価検証」を主題として野田理事から基調講演を行うことで大筋の了承を得たと報告された。

1 3. 第7回認知症対応病院実地指導企画支援会議 [3/22(木)] について

(9 階大講堂)

野田理事より、平成25年度から実施している「病院の認知症対応力向上事業」の協力医療機関(38病院-72名)にご出席いただき、認知症対応病院実地指導事業における実施報告及び各病院の取り組みについて本会議委員との情報交換を行ったと報告された。

1 4. 講演会・研修会等について

西山理事より、下記の本会主催の研修会について、TV会議システムを利用して8箇所の会場で同時に開催したと報告された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	3/20(火)	産業医研修会	延べ249名	西山理事 樫尾理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 5. 愛知県医療審議会 [3/16(金)] について

(愛知県主催：アイリス愛知)

柵木会長より、愛知県保健医療計画を決定したと報告された。特筆すべき事項として、アレルギー疾患対策として「アレルギー疾患医療拠点病院」を指定するとともに、「愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会」を設置することになったことを説明された。また、医療法改正による地域医療対策協議会の機能強化、部会の審議状況についてそれぞれ報告があったと説明された。

1 6. あいちオレンジタウン構想推進会議 [3/19(月)] について

(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)

柵木会長より、平成30年度あいちオレンジタウン構想の取組推進、「あいち認知

症パートナー登録事業」の創設についてそれぞれ協議したと報告された。

17. あいちオレンジタウン構想推進フォーラム [3/26(月)] について

(愛知県主催：吹上ホール)

横井副会長より、オープニングセレモニー、講演、トークショー、チャレンジコーナーで構成された県民を対象としたフォーラムであると説明された。講演では、名古屋大学医学部附属病院老年内科教授の葛谷雅文氏から「いつまでも生き生き！認知症予防と治療のおはなし」の演題で、藤田保健衛生大学病院認知症・高齢診療科教授の武地一氏からは「認知症になっても住みなれた地域で暮らせるまちづくり」の演題でそれぞれ説明があったと報告された。

18. 平成30年度看護功労者表彰選考会議 [3/20(火)] について

(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)

大輪理事より、40名(保健師4名、助産師4名、看護師・准看護師32名)の表彰が決定したと報告された。また、看護功労者表彰選考基準が一部変更となったこと、助産師の県内従事年数が45年以上から40年以上へ変更となり、要件が緩和されたことを報告された。

19. ナースセンター事業運営委員会 [3/22(木)] について

(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)

大輪理事より、ナースセンターの平成29年度事業報告が行われ、平成30年度事業計画が示されたと報告された。実績報告では、就職者数が1,141名(2月末現在)であり、前年度の1,220名を超える見込みであり、平成29年度医療機関看護職員需給調査では、看護師の不足率が病院0.6%、一般診療所5.6%、介護老人保健施設3.5%、介護老人福祉施設4.2%、訪問看護ステーション2.7%であったと説明された。

20. 平成29年度名古屋北・東・南西地域産業保健センター合同運営協議会 [3/12(月)] について

(名古屋北・東・南西地域産業保健センター主催：名古屋市医師会館)

西山理事より、産業保健総合支援事業について、平成30年度地産保センター事業の方向性が示されたと報告された。また、平成29年度活動終了日の決定について報告されたこと、名古屋北・東・南西地域産業保健センター事業実績について、前年度より増加傾向にあるものの、事業所訪問数に課題が残ると報告されたことを説明された。その他、杉田会長より職場巡視にベテラン産業医が活動している姿を教える育成の提案があったと報告された。

21. 第2回愛知産業保健総合支援センター運営協議会 [3/13(火)] について

(愛知産業保健総合支援センター主催：愛知産業保健総合支援センター)

西山理事より、平成 29 年度事業実績について、愛知県全体の事業所訪問指導の年間目標が 825 件であったのに対して、1 月時点で 232 件 35%と課題の残る結果だったと報告された。なお、前年度は 1 年間で 22%であり増加傾向にある。また、平成 30 年度事業運営については、重点事項として①治療と職業生活の両立支援（産業医向けには両立支援研修の開催を充実させる）、②メンタルヘルス対策（職場環境改善）が挙げられたと説明された。また、年間予算が大幅に増額されたと報告された。

2 2. 平成 29 年度第 3 回愛知県周産期医療協議会 [3/23(金)] について

(愛知県周産期医療協議会主催：名古屋第一赤十字病院)

伊藤(富)理事より、2 つの研修会及び調査研究事業 3 件の平成 29 年度の報告、次年度の事業計画の発表に次ぎ、7 番目の総合周産期母子医療センターとして藤田保健衛生大学を指定するかどうかについて検討が行われ、承認されたと報告された。また、県が行った「精神疾患を合併する妊産婦に係る実態調査結果」について質疑応答があったと報告された。

2 3. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第 9 回運営委員会 [3/14(水)] について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

細川理事より、名古屋市国保(後期)受診者リーフレットの内容について討議したこと、名古屋市特定健康診査等における眼底検査の実施料金振込、平成 29 年度「職業性ストレス簡易調査」実績(中間)について報告を受けたことを説明された。

2 4. 平成 29 年度愛知県小児救急電話相談事業運営協議会 [3/22(木)] について

(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)

細川理事より、協議会長に小児科医会の岡田先生、副会長に細川理事が選出されたと報告された。相談件数は年々増加しており、対応できない件数が対応件数を上回っている現状等について報告があったと説明された。また、県内市町村の事業周知に関する取り組み状況の調査結果、事業に係るアンケート調査結果、相談者からの苦情、運営体制及び情報収集分析事業について案が示されたと報告された。

2 5. 平成 29 年度第 2 回愛知県救急搬送対策協議会 [3/23(金)] について

(愛知県防災局主催：愛知県自治センター)

細川理事より、傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準の改正について、搬送状況を踏まえた見直し案が事務局より提示され、承認を得たと報告された。また、精神疾患(身体合併症を含む)の検証調査について報告があったこと、手指切断対応医療機関について、搬送支援システム(ETIS・エティス)で検索可能なようにシステ

ムの仕様変更を来年度のできるだけ早いタイミングで行う旨が周知されたことを報告された。

26. 第2回愛知県介護支援専門員支援会議〔3/23(金)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

野田理事より、第20回〔H29.10/8(日)〕に行われた介護支援専門員実務研修受講試験の合格率が、第19回の13.3%(16,281人合格)に比べて、21.5%(28,255人)と増加し、愛知県でも昨年の907人に対し、今回1,532人と前回より合格率が約1.7倍増加したと報告された。支援会議では、急増したケアマネに対する研修計画の見直しや、介護報酬改定、更新研修の受講者数増加が予想される為、今後の研修体制等についても議論されたと報告された。

【その他事項について】

27. 分科会の入会促進について

檜尾理事より、愛知県医師会事業概要等説明会〔4/5(木)〕並びに県下医師会長等協議会〔4/19(木)〕にて配付すると説明された。

28. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成30年3月29日